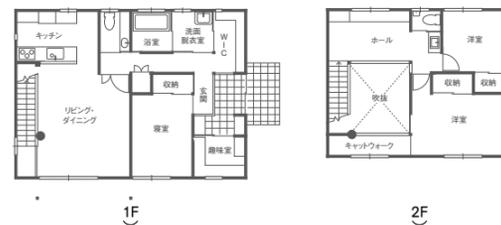




1. 床には表情豊かなカリンを張り、直径45cmの迫力ある檜の丸太柱に支えられた真壁づくりのLDK。 2. 腰板を張り、手洗いカウンターや収納を造作。無垢の風合いを生かしたぜいいたくなトイレ。 3. リビングからまっすぐに伸びる木製階段。手すりには長さ6mの繊細な杉丸太を用いた。 4. 網代天井の意匠が端正な玄関ホール。コーナーに靴を並べる可動棚、その奥には1さんの趣味室を配置。 5. 吹き抜けが開放的な2階ホール。北側の壁面に一枚板のコーヒーカウンターを造作。 6. ネイビーの外壁にヒバ材の下見板張りを施した、古民家テイストな1邸の外観。



祖父の家が建っていた思い出深い場所に新居を構えた1さん。家づくりの依頼先は、実家のリフォームを手掛けたこともある気心の知れた工務店です。「要望を伝えてあとはお任せしました」。そう語る1さんがこだわったのはゾーニング。玄関の正面に寝室、右手にウォークインクローゼットと洗面脱衣室、左手には趣味室を設けるなど、女関まわりを機能的に配置し、廊下を抜けたその先のびやかな吹き抜けの大空間が現れます。2階の天井まで達する迫力ある丸太柱や、木製のデザイン階段がリビング空間を支配し、見飽きることのない構造美が堪能できます。新居での暮らしはまさにこれから。「おじいちゃん愛用の茶籠筒など、思い出の家具を置く予定です」。



DATA
 家族構成：建築主 竣工：2025年7月 構造：木造軸組工法
 延床面積：113.44㎡(34.31坪)
 1F 72.87㎡(22.04坪) 2F 40.57㎡(12.27坪)
 設計・施工：株式会社 田村建設

この家を建てた企業の情報は P106～



堂々たる檜丸太柱の存在感。
 構造美を愛でる和モダンの家

株式会社 田村建設 伊勢崎市1邸

高窓から吹き抜け空間にやさしい光を届ける。無垢材をふんだんに用い、匠の技を駆使したダイナミックな木組みの家。